

-“Monozukuri”人材スキルからBusiness Start-UP支援へ-

Global South Women & Youth“Monozukuri” Business Start-up Program

-The Future of “Monozukuri” by MLT&R Tool -

<Global South “Monozukuri”の未来>



“Made in Global South Initiative



Global South “Monozukuri”サプライチェーンの確立



Global South“Monozukuri”産業支援

総合事務局：一般社団法人ものづくり検定協会 (Monozukuri Kentei Kyokai 略称：MKK)

一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation 略称：JEF)

CONTENTS

- I. Global South Women & Youth “Monozukuri” 起業支援 コンソーシアム**
- II. Global South “Monozukuri” 起業支援 コンソーシアム運営機関
(MKK/JEF) 及び理事会/委員会構成**
- III. Global South “Monozukuri” 起業支援 Flow chart**
- IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System - Made in Global South initiative -**
 - A ゾーン “Monozukuri” 研修・講座及び検定試験・配信 Part I & Part II
 - B ゾーン Global South “Monozukuri” 人材インストラクター養成研修・講座（日本国内へ招聘）
 - C ゾーン Global South Women & Youth 起業支援参加対象者
 - D ゾーン “Monozukuri” 研修・講座 現場実習(インターンシップ)プログラム
 - E ゾーン Global South “Monozukuri” 人材インストラクターによる養成研修対象者市場
 - F ゾーン “Monozukuri” 製品・技術・サービスに関するオンライン動画視聴サイト（WKXサイト）
 - G ゾーン Global South Women & Youth “Monozukuri” 市場
 - H ゾーン Global South Women & Youth “Monozukuri” 生産プロセス
 - I ゾーン “Monozukuri” Talent Pool プラットフォーム
 - J ゾーン Global South Women & Youth entrepreneur スタートアップ及び製品・サービス販路開拓支援プログラム
 - Part I .デジタルマーケティングシフト
 - Part II . Made in Global South Initiativeデジタルマーケティング
- V. Global South “Monozukuri” Start-UP企業支援による雇用創出モデル構築**

I . Global South Women & Youth

“Monozukuri” 起業支援 コンソーシアム

— Made in Global South Initiative —
我々はこの実現する為に何をやらなければならないか？

『Global South へ “Monozukuri” への協力宣言』

日本式“Monozukuri”人材スキル支援・雇用開発のためのソフトパワー“MLT&R”ツール (“MONOZUKURI” Learning, Testing & Recruiting) を活用すれば、Global South諸国の女性や若者が手持ちスマホやパソコンを通じて、世界中どこにいても母国語で“Monozukuri”スキルを習得できます。

また自らのPR動画を“Monozukuri” Talent Pool に投稿することで、企業・地域の枠を超えた就職や再就職の機会が広がります。

このような取り組みにより、貧困削減と人口定住・移民・難民問題という一見相反する課題解決に加え、地球温暖化対策を同時に達成する好循環を生み出すことが可能となります。

1. “MLT&R”ツールの活用により、女性や若者の“Monozukuri”人材支援と雇用開発が活発化します。
2. Global Northからの“Monozukuri”生産機械の輸出が促進されると共に、Global South諸国で生産された製品・部品の輸出が活発化します。
3. Global South間での国境を超えた“Monozukuri”人材の流動化が活発化し“Monozukuri”人材の、グローバルスタンダードが確立されます。
4. Global South諸国の貧困削減と人口定住、地球温暖化対策を同時に達成する好循環を生み出すとともに“MLT&R”ツールを活用することにより、Global Southの女性や若者に新たな可能性を提供し、持続可能な未来の実現に貢献します。

II. Global South “Monozukuri” 起業支援 コンソーシアム運営機関 (MKK/JEF) 及び理事会/委員会構成

一般社団法人
ものづくり検定協会
(略称：MKK)

会長



井戸田 勲

一般社団法人日本技術者連盟 専務理事

理事



村上 雅人

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 監事
芝浦工業大学 前 学長、工学博士



高田 大進吉

一般社団法人日本理科検定協会 理事長



中村 尚五

一般社団法人日本理科検定協会 会長 / 東京電機大学名誉教授 工学博士



浮舟 邦彦

学校法人滋慶学園 総長 Ph.D.



内藤 香

元 公益財団法人核物質管理センター 理事長



梶原 豊

高千穂大学名誉教授 経営学博士

一般社団法人
日本技術者連盟
(略称：JEF)

会長



村上 雅人

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 監事
芝浦工業大学 前 学長
工学博士

顧問



野々内 隆

元 経済産業省資源エネルギー庁 長官



斎藤 信男

慶應義塾大学 名誉教授 工学博士



松井 一秋

一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問

理事



井戸田 勲

一般社団法人日本技術者連盟 専務理事



梶原 豊

高千穂大学 名誉教授 経営学博士



浮舟 邦彦

学校法人滋慶学園 総長 Ph.D.



内藤 香

元 公益財団法人核物質管理センター理事長



林道 寛

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 元 バックエンド推進部門長

Ⅲ. Global South “Monozukuri” 起業支援 Flow chart



IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

Aゾーン “Monozukuri” 研修・講座及び検定試験・配信 Part I

“Monozukuri” Learning プログラム

※Aゾーン~Jゾーン 各ゾーン詳細説明

<Part 1> “Monozukuri” の基本

1章 ビジネスの基本とマナー

- 1) 指示・命令
- 2) 報告
- 3) メモ（記録）
- 4) 時間感覚
- 5) 休暇・欠勤・外出
- 6) 公私の区別
- 7) 職場の整理整頓
- 8) 優先順位
- 9) 仕事の手順
- 10) 問題意識
- 11) コスト意識
- 12) 品質意識
- 13) 顧客意識
- 14) 書類の取扱い
- 15) 会話と会議
- 16) 会議のマナー
- 17) 表彰と制裁
- 18) イメージ
- 19) 5分前励行
- 20) 公私

2章 ものづくり品質の基本

- 1) 顧客重視
- 2) マーケットイン
- 3) 品質第一
- 4) 重点指向
- 5) 事実に基づく管理
- 6) プロセス重視
- 7) 源流管理
- 8) 再発防止
- 9) 未然防止
- 10) 見える化
- 11) QCD+PSME
- 12) 人間性尊重
- 13) 倫理
- 14) 社会的責任
- 15) 生産現場におけるAI,DXの活用方法

3章 ものづくりの人材育成

- (1) 一般従業員
 - ・やる気を起こさせるための教育
目的指向、何のために働くのか（マズローの欲求）
 - ・聞き方・話し方ができる教育
聞き上手、話し方上手
 - ・作業標準を守る教育
- (2) 中堅社員
 - ・仕事の割り当てができる教育
仕事の計画の立て方と進め方
 - ・部下の指導ができる教育
技術を身につける、尊敬される人になるには
 - ・自己学習を行う教育
自分の強み・弱みの分析
 - ・コミュニケーションができる教育
コミュニケーションの自己評価から改善点を見つけ出す
- (3) 管理者
 - ・モチベーションを高める方法を習得する教育
 - ・コーチングができる教育
 - ・率先垂範ができる教育
 - ・自己啓発（自己を知る）ができる教育（プロジェクト管理）

※上記内容は確定前のものであり、今後変更の可能性があります

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

A ゾーン “Monozukuri” 研修・講座及び検定試験・配信 Part II

< Part II > “Monozukuri” のマネジメント

1章 品質保証

- 1) 総合的品質管理 (TQM)
- 2) 品質管理
- 3) 品質保証
- 4) 全員参加
- 5) 人材育成

2章 マネジメント

- 1) 方針管理
- 2) 日常管理
- 3) 標準化
- 4) 文書管理
- 5) ISOマネジメントシステム

3章 改善技法と改善活動

- 1) 方針管理
- 2) 日常管理
- 3) 標準化
- 4) 文書管理
- 5) ISOマネジメントシステム

4章 生産技術

- 1) 生産準備
- 2) QC工程表
- 3) トラブル予測と対応
- 4) 設備管理
- 5) 初期流動管理

5章 生産管理

- 1) 生産計画
- 2) 購買管理
- 3) 外注管理
- 4) 計測機器管理

6章 工程管理

- 1) 作業標準書
- 2) エラープルーフ化
- 3) 作業者の力量評価
- 4) 識別管理
- 5) 作業パトロール
- 6) 工程異常
- 7) 変化点管理
- 8) 工程解析と改善

7章 検査

- 1) 検査の分類
- 2) 検査技法
- 3) 試験
- 4) QAネットワーク

8章 物流

- 1) 保管
- 2) 出荷
- 3) 輸送

9章 作業環境管理

- 1) 職場の安全
- 2) KYT
- 3) 職場環境
- 4) 5s
- 5) 従業員満足

10章 顧客管理

- 1) 顧客価値
- 2) 苦情とその処理
- 3) 顧客満足
- 4) 製品安全
- 5) 製造物責任

11章 テクノロジー

- 1) 生産現場における
AI,DXの活用方法

※上記内容は確定前のものであり、今後変更の可能性があります

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<Bゾーン> Global South “Monozukuri” 人材インストラクター養成研修・講座（日本国内へ招聘）

<“Monozukuri”の指導者養成コース> (2年間)

Global South諸国国内の官民協力機関及び各国の商工会議所（Chambers of Commerce and Industry）内に設置された評価委員会（仮称）より
推選された者とする。

核となる「Japan Style “Monozukuri”」の3原則

- 1、心（意識）＝「改善意識」⇒ より高いレベルを目指す意識・行動革新のあること
- 2、技（作業）＝「高度な技術と技能」⇒ 実際の作業を行う技術・技能に優れること
- 3、体（あるべき姿、役割）＝「問題解決力」⇒ 自身の役割として職場の問題を解決できること

ポイント1 真に優れた「もの」と 「Monozukuri」の在り方の探究心の習得 “Monozukuri”学総合科目群		ポイント2 “Monozukuri”の高度な技能技術の 知識と実践力および普遍的“Monozukuri”意識の習得 “Monozukuri”学技能技術課目群		ポイント3 “Monozukuri”実務の企画力と マネジメント力および実践力の習得 “Monozukuri”プロジェクト科目群	
“Monozukuri”普遍科目	“Monozukuri”学実務科目	講義系科目	実践系科目	“Monozukuri”プロジェクト実習	“Monozukuri”課題研究
“Monozukuri”学基礎論	“Monozukuri”ビジネス マネジメント・演習	設備技術持論	伝統構造技術・演習	“Monozukuri”プロジェクト 実習 1～6	“Monozukuri”課題研究 1～2
“Monozukuri”デザイン もの・ひと協調	プロポーザル技法・演習 “Monozukuri”システム “Monozukuri”社会基盤 “Monozukuri”情報活用・演習 Survival English for Technologists	コンピュータ援用技術持論	先端施工管理技術・演習		
		サスティナビリティ 技術持論I-II	先端材料技術・演習		
		建築計画持論	先端構造技術・演習		
		環境工学持論	保存・修復技術・演習		
		都市計画持論	保全・活用技術・演習		
		伝統建築持論	維持保全技術・演習		
		インテリア持論	高度加工技術 1～3・演習		
		鋼構造設計持論	高機能化技術 1～2・演習		
		極微・精密技術I-II	スタジオインターンシップ（建築士）		
			インターンシップI・II（建築士）		
			インターンシップI・II（一般）		

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<C ゾーン> Global South Women & Youth 起業支援参加対象者

“Monozukuri”研修・講座受講対象者（予定）

Global South諸国国内の下記の政府系及び民間教育機関、及び社会人を対象とする。（一部抜粋）

- 1、 Global South 工学系大学
 - 2、 Global South 専門学校
 - 3、 Global South 職業訓練センター
 - 4、 Global South 国内商工会議所内 Women Chambers of Commerce
 - 5、 その他Global South内で Japan Style “Monozukuri” 研修講座に関心のある女性・若者等の団体等。
-

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<Dゾーン> “Monozukuri” 研修・講座 現場実習インターンシッププログラム（現地日系製造業協賛）

Global South女性・若者向けインターンシッププログラム

Global Southに進出している日系企業の協力による、“Monozukuri” 現場実習

<インターンシッププログラムの事例一覧>

- 日系A社子会社 Global South現地法人
- 日系B社子会社 Global South現地法人
- 日系C社 Global South現地子会社

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<Eゾーン> Global South “Monozukuri” 人材インストラクターによる養成研修対象者市場

“Monozukuri”研修・講座受講対象者（予定）

Global South の官民協力機関（仮称）及び所属全国商工会議所内に設置された評価委員会（仮称）より推選された者。

- A. Global South 工学系大学
- B. Global South 専門学校
- C. Global South 官民トレーニングセンター
- D. 技能実習生送り出し/受け入れ機関
- E. Global South 職業訓練センター
- F. Global South 商工会議所
- G. Global South 産業団体

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

＜Fゾーン＞“Monozukuri” 製品・技術・サービスに関するオンライン動画視聴サイト（WKXサイト）

① Web Knowledge Xpo（WKX）オンライン動画を活用したマーケティング

日本の中堅・中小企業の代表的な新製品・技術・サービスの動画投稿を始め、世界の先端製品・技術情報が、いつでもどこでも、手持ちのスマホやタブレット、PC等で入手でき、Global Southの女性・若者起業家のスタートアップのための情報提供や支援に協力が可能。



② ニュービジネス分野別の訪日調査団・視察団の派遣とは

“Monozukuri” 研究講座の修了（短期・中期コース）の研修・実習生を中心として訪日調査団・視察団を結成し代表的日本企業を訪問。

日本国内におけるニュービジネスの現状把握を通じて、今後のGlobal South諸国内で起業するためのニュービジネスのテーマを見つけ、日本人ビジネスパートナー及び具体的なビジネス起業のための準備を行う。

訪日調査団視察団の基本的な行程は以下である

- ① 期間：約1週間～10日間
- ② 目的：日本のものづくり現場の調査・視察
- ③ 対象：日本の代表企業の本社や工場視察、日本企業幹部とのミーティングほか

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<G ゾーン> Global South Women & Youths “Monozukuri” 市場

Global South女性・若者起業のための国内有望ものづくり市場（詳細検討）

	業 種	詳 細
A	ソフトウェア	OS、システムベンダー、セキュリティ、業務ソフト、システム開発、運用ソフト、オフィスソフト、クラウドサービス等
B	クラウドサービス	ソーシャルサービス、消費者向けクラウド事業、仮想ソフト
C	エンタメ・メディアコンテンツ	ゲーム（ソフト&ハード）、旅行、レジャー施設、娯楽センター、電子書籍、アニメーション等
D	医薬・食品・化粧品	医療機器、農ビジネス、植物工場、化粧品、トイレタリー、食品（菓子、既製パン、即席麺等）
E	流通・小売	百貨店、コンビニエンスストア、卸、スーパーマーケット、PB（プライベートブランド）、カタログ・テレビ通販、EC（電子商取引）サービス、倉庫、電子マネー等
F	専門店	ホームセンター、ディスカウントストア、ドラッグストア、アパレル、スポーツ関連（メーカー、卸、専門店）、カジュアル衣料、ファッション等
G	雑貨・用品	文具、玩具、靴、メガネ、育児・ベビー用品、ペット用品
H	建設	住宅機器、建材、リフォーム、マンション等
I	金融	ネット証券、ネット銀行、カード、消費者金融、生命保険、傷害保険、リース等
J	サービス全般	ITサービス、人材業サービス、教育サービス、学習塾、就活サービス、介護サービス、保育サービス、フィットネスクラブ、イベント運営、家事支援等
K	その他サービス	大学・専門学校、高等専門学校、監査法人、弁護士事務所、ビジネスコンサルティング等

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

＜Hゾーン＞ Global South Women & Youth “Monozukuri” 生産プロセス

“Monozukuri”の生産プロセス概要 輸入品決定 アセンブル提携・決定地元製造品決定まで

Phase1 開発段階	①何を輸入するか ②何を想定受託するのか ③何をつくるか—— 研究開発、市場調査、エンジニアリング
Phase2 設計段階	①設計品質 ②図面 ③部品調達 ④試作 ⑤形状 ⑥デザインレビュー ⑦モジュール
Phase3 製造段階	①レイアウト ②製造準備 ③設備 ④金型・工具
Phase4 生産管理段階	①多種少量生産 ②大量生産 ③生産管理 ④購買 ⑤外注管理 ⑥見込生産 ⑦生産リード管理
Phase5 作業段階	①成形 ②切断 ③加熱 ④洗浄 ⑤塗装 ⑥配置 ⑦組立て ⑧殺菌 ⑨冷却 ⑩コーティング ⑪計量
Phase6 製品管理段階	①製造品質 ②受入検査 ③全数検査 ④最終検査 ⑤不良対策
Phase7 在庫	①余分な在庫 ②死蔵在庫 ③棚卸
Phase8 物流	①出荷 ②輸送 ③配送 ④保管
Phase9 サービス	①サプライチェーンマネジメント ②改善 ③コスト削減 ④顧客満足

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<I ゾーン> “Monozukuri” Talent Pool プラットフォーム

Global South諸国の女性・若者へ日本式“Monozukuri”人材支援・雇用開発のソフトパワーをサステナブルに配信することにより貧困削減と地球温暖化対策支援!!!



Global South の“Monozukuri”を支えるのは内外からの工場誘致・環境投資の活発化!!

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<Jゾーン> Global South Women & Youth entrepreneurスタートアップ及び製品・サービス販路開拓支援プログラム
Part I : デジタルマーケティングシフト

a. デジタルマーケティングシフト

BtoBビジネスを展開する企業は、産業展示会や製品説明会セミナーといったリアルでの販路開拓活動に加えて、Webサイトやメール等のデジタルを活用したマーケティング活動がある。具体的には、リアルとバーチャルの両方で、顧客情報（リード情報という）を集め、電子メールやWebページを駆使して製品やサービスへの興味を喚起し（リーднаーチャリングという）、商談に結び付けそうなリードを選別し（リードクオリフィケーションという）、最適なタイミングで事業部門に渡し、商談そして受注に結びつけるといった活動である。

リードジェネレーション

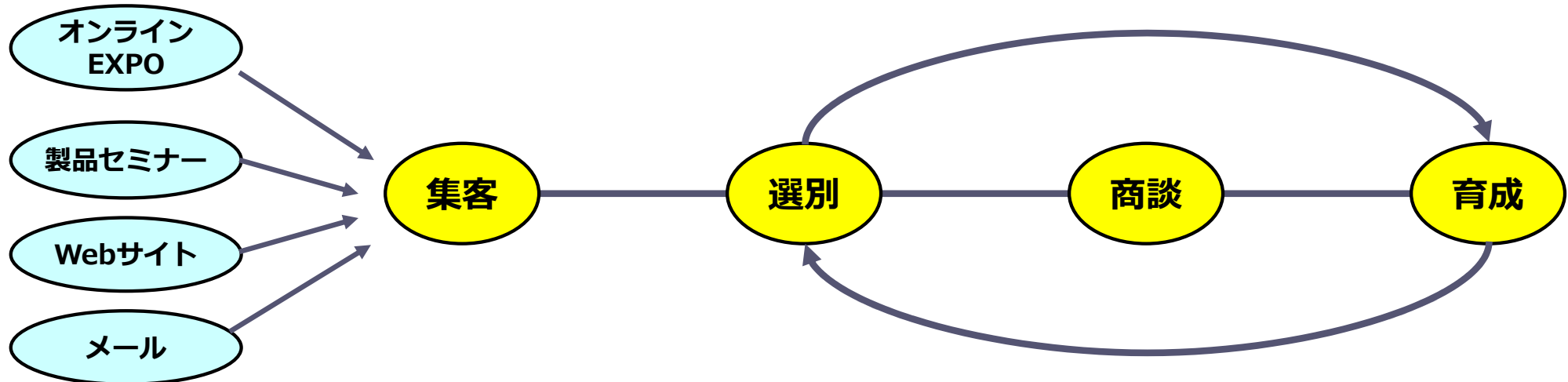
オンラインEXPO、セミナー調査団、Webサイトなどで見込み客を創出

リーднаーチャリング

メールマガジンやWebサイトなどで見込み客を育成・啓発

リードクオリフィケーション

インサイドセールスでの聞き取りや、Webマーケティングのスコアリングで見込み客を選択



「集客」「選別」「商談」「育成」で展開されるコネクティットマーケティング

IV. “Monozukuri” Business Start-UP Support System

<Jゾーン> Global South Women & Youth entrepreneur スタートアップ 及び製品・サービス販路開拓支援プログラム
Part II : Made in Global South Initiative デジタルマーケティング

b. デジタルマーケティングの実施法 (Made in Global South Initiative) デジタルマーケティング

A	メールマーケティング	メールを使ってマーケティング活動をすることで、中でもメールマガジンは相手企業と継続的に、コミュニケーションをとるための手段。
B	セミナーマーケティング	特定の製品・サービス分野に絞り、専門家やコンサルタントにより、情報を解説するセミナーを開くマーケティング方法。
C	オンライン動画マーケティング	企業独自の自社製品・サービスをPRする動画（2分以内）をつくり、「Web Knowledge Xpo (WKX)」サイトに投稿することにより、居ながらにして内外市場にPRができる。
D	マンガマーケティング	マンガマーケティングは、老若男女に馴染みのあるマンガと、Webマーケティングを掛け合わせて結果を最大化させること。ただしKPI（重要業績指標）はどこに設定しているのか、Webで使う場合のCPA（顧客獲得単価）やCVR（成約率）など、マーケティングの視点に立って企画・設計する必要がある。



V. Global South “Monozukuri” Start-UP企業支援にによる 雇用創出モデル構築

Global South女性・若者 “Monozukuri” 起業支援による雇用創出モデル構築

① 目的と概要

本モデルは、グローバルサウスにおける女性・若者の雇用創出を目的とした起業支援モデルです。
東南アジア／中東アフリカ／中南米の3地域を対象とし、2026年から2035年までの10年間における起業数・企業数・雇用人数を予測します。

② モデルの基本構造

【計算式ロジック】

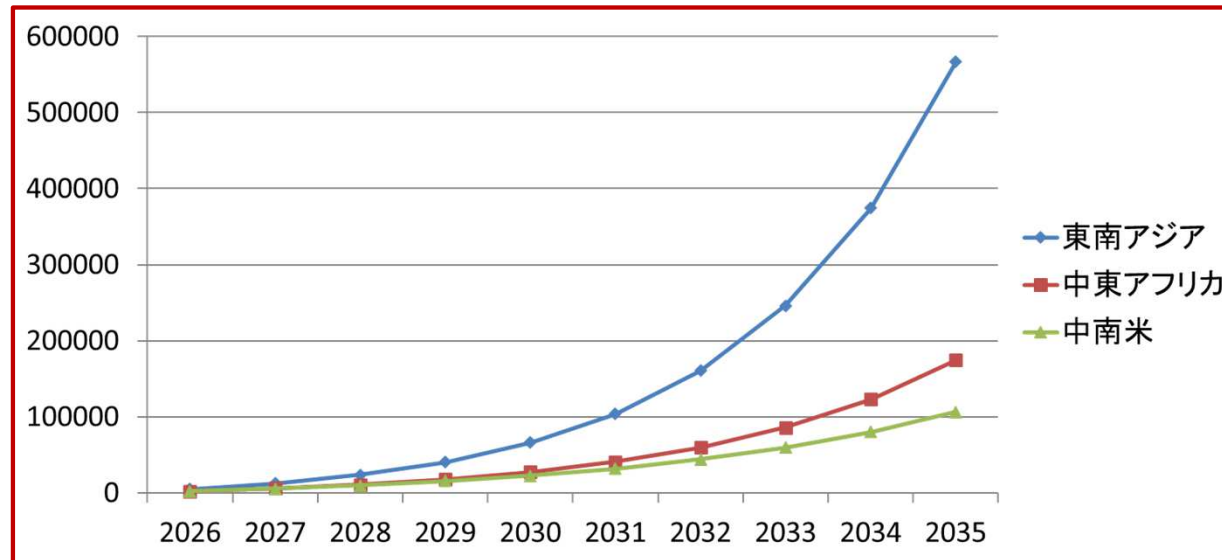
- ・当年起業数_t = 当年起業数_{t-1} × (1+成長率)
- ・累計企業数_t = 累計企業数_{t-1} + 当年起業数_t
- ・雇用人数_t = 累計企業数_t × 平均雇用人数 (5人 / 社)

【初期設定パラメータ】

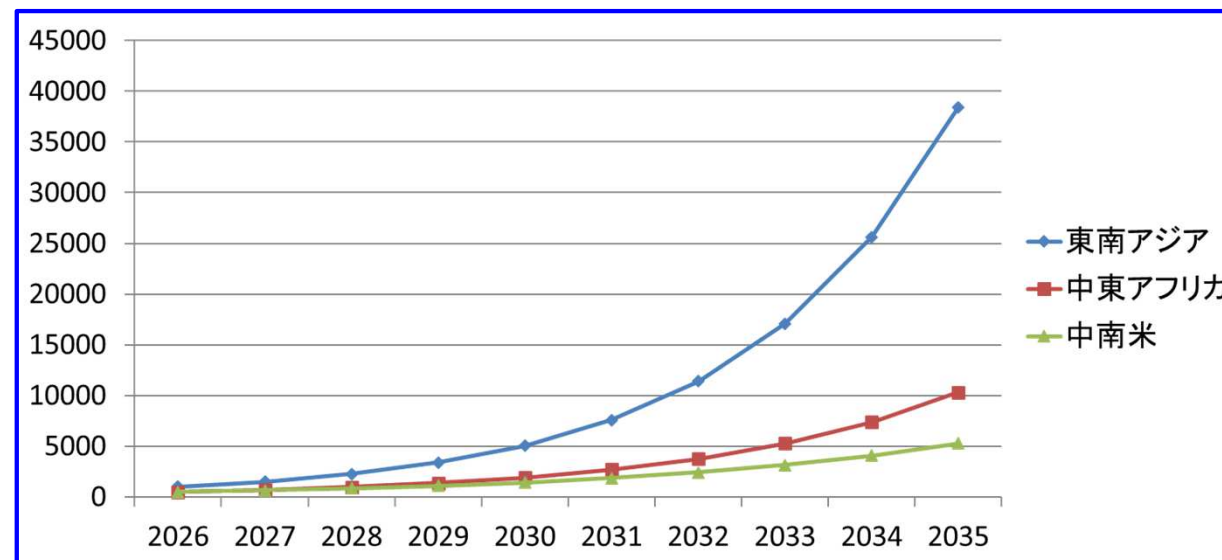
- ・初年度起業数：東南アジア 1,000社／中東アフリカ 800社／中南米 500社
- ・年成長率：東南アジア 50％／中東アフリカ 40％／中南米 30％
- ・平均雇用人数：5人／社

V. Global South “Monozukuri” Start-UP企業支援による 雇用創出モデル構築

地域別比較：雇用人数推移（2026-2035）



地域別比較：当年起業数推移（2026-2035）



お問合せ／資料のご要望など

Global South Women & Youth “ Monozukuri ” Business Start-up Program

-The Future of “ Monozukuri ” by MLT&R Tool -

■ 総合事務局：一般社団法人ものづくり検定協会

(Monozukuri Kentei Kyokai 略称：MKK)

一般社団法人日本技術者連盟

(Japan Engineers Federation 略称：JEF)

メールアドレス：info@jef-site.or.jp

電話番号：03-6229-1946

FAX番号：03-6229-1940

〒107-0052

東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂1302号
